

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲将来の夢を力強く発表されました



高杉先生は「あなたが生まれてきたことは当たり前ではない、特別なこと」と命の尊さについて説明されました

2分の1成人式 将来の夢、堂々と

2月5日、大島文化センターにおいて、2分の1成人式が挙行されました。

これは、10歳の節目を迎えた町内の小学4年生を対象に行っているもので、今年度の対象者は70人。式で子どもたちは、これからの目標や将来の夢について一人一人発表し、家業のお店や漁師を継ぎたいという子どもたちのほか、「医師になつて病気を治してあげたい」「助産師になつて地元で貢献したい」など、それぞれの将来を力強く披露されました。

また、「大切なところ・からだ・あなた」と題して、助産師で上級思春期保健相談士の高杉敏子先生が講演を行い、命のはじまりから成長していく過程を丁寧に説明されました。高杉先生は「成長は人と比べるものではない。比べるのは以前の自分」とし、「心が成長するということとは言葉で伝えることができるようになること。言葉には力がある。あなた自身も周りのみんなも幸せにできる」と、子どもたちの成長に期待を寄せ、子どもたちも真剣な表情で聞き入っていました。

ポンカンおいしいね

島の特産品を食べて寒い冬を元気に乗り切ってもらおうと、山口大島農業協同組合が町内の保育所と保育園に、旬を迎えたポンカン計130kgを贈りました。

これは地元の特産品をよく知ってもらおうと平成17年から毎年行われているもので、1月30日に久賀保育園で行われた贈呈式では、吉村基組合長が「ビタミンCが多く、風邪の予防に効果があるといわれている。しっかりと食べて元気がんばって」とあいさつ。園児たちは早速贈られたポンカンを食べ、口々に「おいしい!」と笑顔を見せていました。



不法投棄根絶へ 回収ボランティアを実施

2月6日、(一社)山口県産業廃棄物協会柳井支部の皆さんによる不法投棄回収ボランティアが実施されました。



▶目を疑うほどのたくさんの不法投棄物が回収されました

回収はオレンジロードの土居付近で行われ、同協会柳井支部の会員9社18人のほか、県や町の職員も参加し総勢25人が参加しました。

付近からは大量の空き缶やペットボトルのほか、テレビや冷蔵庫などの特定家庭用機器15台をはじめ、スクーターバイクや漁網など様々な不法投棄物が回収され、準備したトラックはすぐにいっぱいになりました。不法投棄は景観を損なうだけでなく環境破壊にもつながります。各々が責任をもって適正な処理をお願いします。